

令和4年度 事業別戦略

(1) 営農経済事業

事業方針		地域農業の活性化に向け、激しい環境変化に対応した体制整備と新たな事業展開に取り組みます。 また、地域の維持・発展に向け、農業が持つ役割の理解促進により、「農業関係人口」の増加を図ります。		
組合員へ提供すること		【達成指標】	実績値 / 期間進捗率	総括
営農1 基本方針 (1)-①	農業経営基盤強化にかかる支援実施	7品目生産量 ①果樹・野菜 304トン増加 ②花木 63千本増加	①28.9トン増加 ②9.3千本増加 12.2%	令和4年4月から、営農指導員を集約し、品目別の広域指導体制に移行し、きゅうり・里芋・甘長とうがらし等の新規栽培者や、柑橘の重点品目や新規就農者を中心に営農指導を進めています。引き続き、営農指導の徹底により、生産拡大・高品質生産を進めます。(①増加実績はきゅうり・里芋)
営農2 基本方針 (1)-①	品目別生産部会の生産規模拡大	7品目 作付面積 12ha 増加	9.58ha 25.0%	重点7品目を中心に面積の拡大を進めています。また、きゅうりの新規栽培者や里芋の巡回指導により、新規栽培者等の栽培技術支援を実施しました。里芋の作付けが大きく増加しています。引き続き、栽培講習会をきめ細かく実施することで、生産面積拡大を進めます。また、品目・地域別の講習会を適宜開催し、生産者の人数・作付面積の増加に努めます。
営農3 基本方針 (1)-②	販売高維持向上に向けた体制整備	新規販売企画 5企画実施 (1億円)	1,319千円 25.0%	ふるさと納税やECサイトでの取扱拡大のため事前商談を進めています。さいさいきて屋では、栽培者講習会と新規出荷者説明会を開催し、出荷者とともに売り場の充実と出荷しやすい体制整備を進めています。今後は、地域座談会の開催も予定しています。(目標 4~6月:1,100千円、7~9月:1,350千円、10~12月:81,200千円、1~3月:16,350千円)
営農4 基本方針 (1)-③	農業資材の地域最安値設定	10品目	4品目 25.0%	肥料が高騰する中で、水稻肥料銘柄の価格据え置きや予約購買の徹底を進めました。また、店舗ごとの農薬肥料の予約状況を確認し、課題を整理して集約を進めています。また、国・県の事業を活用した、高騰対策を着実に実施することで、農家の負担軽減に取り組んでいます。引き続き安定的に肥料農薬等の生産資材を安定的に安価供給ができるよう、メーカー等との協議を進めます。
営農5 基本方針 (1)-③	J Aオリジナル特典の実施	4エリア実施	2エリアで 地区選定 25.0%	店舗集約に伴い物流拠点からの資材供給体制の整備を進めました。また、予約資材の分割納品・資材供給体制を整備しました。引き続き、機能を集約した店舗を中心に、資材供給や在庫方法等について検証を行い、供給体制の改善に努めます。

営農部門 達成度	22.4% / 最大 25%
-------------	-------------------

第1四半期の達成度は最大25%となります。

令和4年度 事業別戦略

(2) 金融事業

事業方針		組合員へ提供すること		【達成指標】	実績値 / 期間進捗率	総括
<p>農業・農地・資金・保障などを含めた、組合員・利用者の大切な財産や資産を運用・形成し、次世代へ継承することをJA金融事業の使命とし、皆様のお役に立つための事業運営体制の見直しと、一人ひとりに適したアドバイスを行うことのできる人財を創造することで、これからは『人が拠点』として、何でもJAにお任せいただけるサポート態勢を充実させます。</p>		きめ細やかなサービスによる組合員の資産運用・形成		金融業務粗利益 3,130百万円	760百万円	年金コンサートを開催し、多くのお客様から感謝の言葉をいただくことができました。今後は、フォロー活動を実践していきます。 。共済3Q活動のなかで、総合提案に取り組み安心の提供に努めました。今後も組合員・利用者の安心のため、継続した活動を実践していきます。
					24.3%	
金融2 基本方針(2)-①		相談機能の強化による更なるサポート活動の充実		訪問・相談件数 36,500件	3,049件	組合員・利用者の生活スタイルに応じた相談活動及びフォロー活動に取り組みました。また、専門的分野における相談活動（農地相談・相続相談）も実践しました。今後は、個々の相談内容に応じた課題解決に取り組んでいきます。
					8.4%	
金融3 基本方針(2)-②		多様な接点の拡充による快適で便利な暮らしの提供		非対面チャネル新規登録数 3,000件	602件	新型コロナウイルス感染拡大未然防止の観点から、人が密集することへの制約が多い状況下のなかで、接点を持つ機会を設定出来ませんでした。現在ご利用いただいている方からの紹介活動を主軸に、接点拡充(新たな取引先・次世代とのつながり)を図っていきます。
					20.1%	
金融4 基本方針(2)-②		業務ウエイトの「事務」から「組合員サービス」への転換		渉外職員割合 31%	30.5%	新たな体制面での運用に手間取り、事務改革を進めることが厳しい状況でした。組合員・利用者に対して丁寧な真摯な向き合いながら、事務手続きや契約手続きの整備を進めていきます。
					24.6%	
金融5 基本方針(2)-①		何でもJAにお任せいただける人財の創造		国家資格取得者数 10人増加	0人	エリア単位による相談機能の役割強化のための必要な研修会や勉強会を実施しましたが、全チャンネルに向けて取組みが出来ておらず、課題が残りました。今後は、リモートシステム導入を見据え、短時間かつ少人数で出来る研修会および勉強会に取り組んでいきます。
					0.0%	

金融部門 達成度	15.5%	最大 25%
-------------	-------	-----------

第1四半期の達成度は最大25%となります。

令和4年度 事業別戦略

(3) 生活福祉事業

事業方針		J A版地域包括ケアシステムを構築し、生活機能の維持・回復ができるよう自立支援型のサービス提供を重点に、住み慣れた地域で安心して暮らせる豊かな地域社会づくりをめざします。		
組合員へ提供すること		【達成指標】	実績値 / 期間進捗率	総括
福祉1 基本方針 (2)-①	職種別の人材育成による満足度の高いサービスの提供	月平均利用者数 500人	474人 ----- 23.7%	定期的に各種ミーティングを実施し、感染症対策等、各事業所間での情報共有に努めています。また、各種専門研修の取得計画を作成して計画的に研修に参加しています。
福祉2 基本方針 (2)-③	利用者の自立支援に資する質の高いサービス提供による事業経営	月額介護報酬 3,100万円	3000.1万円 ----- 24.2%	今年度より科学的介護推進加算を取得し、より良い介護サービスの提供に努めています。しかしながら、利用者が前年度より減少しているため、介護報酬も減少しています。
福祉3 基本方針 (3)-①	地域と協力して活動できる体制の構築	協力体制整備	1 ----- 25.0%	定期的に地域の民生委員の方も参加していただき、運営推進会議を開催しています。今後、各事業所のイベント等も地域に発信し、今以上に地域との関わりを深めていきます。

福祉部門 達成度	24.3% / 最大 25%
-------------	-------------------

第1四半期の達成度は最大25%となります。

令和4年度 事業別戦略

(4) 管理部門

事業方針		組合員との対話運動を通じて新たな意思反映体制を構築します。また、地域の持続的発展を支える組織であり続けるために、財務基盤の確保及び内部統制の強化に取り組みます。		
組合員へ提供すること		【達成指標】	実績値 / 期間進捗率	総括
管理1 基本方針 (3)-①	組合員の意思反映や運営参画の機会を提供	多様な接点による対話回数150回	6回	・モニター制度による意思反映の仕組みづくりについて、運営要領の制定と実施について検討を行いました。 ・ホームページを活用した組合員との対話について、関係業者と内容等の検討を行いました。 ・12回の組織活動を実施しました。(女性部3回、女子大学2回、組合員大学1回、食農教育6回)
			4.0%	
管理2 基本方針 (3)-①	働き世代を見据えた仲間づくり	60歳未満の組合員800人増加	109人	・スポーツイベントとタイアップした組合員加入推進については、FC今治とSDGs活動の一環である『ウィークパートナーシップ』について、説明を受けました。今後、マンダリンパイレーツ冠試合で未加入者への加入促進を行い、組合員メリットについても検討を行います。 ・SNS等を活用した情報発信について、組織広報課内でテスト発信を検討しました。
			13.6%	
管理3 基本方針 (3)-②	財務基盤の安定化に向けた自己資本比率の維持	自己資本比率 12%以上	13.75%	令和3年度末の自己資本比率は、令和2年度末対比より0.27%改善し13.75%となりました。変動要因は、自己資本の額が減少したものの、リスクアセットの額も減少したためです。今後も減損損失や固定資産の処分等にかかる特別損失の増大が懸念され、事業利益の確保に加え、出資金の増強、資産の売却を含めた自己資本の確保が求められます。今後は、結果報告だけでなく、影響力が大きくコントロールしやすい項目をリストアップし、関連部署による検討会を四半期毎に行います。
			25.0%	
管理4 基本方針 (3)-②	協同の理念を体現し、長期に亘り地域に貢献することで、組合員の負託に応える職員の育成	勤務年数3年以内における職員の定着率90%以上	89.4%	令和4年度新規採用職員に対して人事課職員による面談を実施し、不安や悩みを抱えていないか等の聞き取りを行い、アドバイスをしました。今後、早期に3年以内の職員に対しても面談を実施し、離職防止に繋がります。また、メンター制度の導入や協同の理念を養うための研修の実施に取り組みます。
			24.8%	
管理5 基本方針 (3)-②	内部統制・コンプライアンス態勢の強化	実施進捗率 100%	22.2%	・監査室にて監事、会計監査人との連携及び内部監査を通じて内部統制整備の進捗状況及び運用について検証しています。 ・債権管理課にて債権管理の強化に向け名寄せの実態調査及び課題の検討を行いました。 ・コンプライアンス統括室にて自主(本店)検査要領の変更に伴うチェックリストの見直しを行いました。 ・経理課にて検査シートの作成指導を行いました。
			22.2%	

管理部門 達成度	17.9% / 最大 25%
-------------	-------------------

第1四半期の達成度は最大25%となります。

令和4年度 事業別戦略

(5) 株式会社ジェイエイ越智今治

事業方針		多様化するニーズに適応し、ライフライン機能の維持発展を図り、組合員・利用者のみなさまの豊かな暮らしをサポートします。		
組合員へ提供すること		【達成指標】	実績値 / 期間進捗率	総括
KK1 基本方針 (2)-③	【店舗】 JAらしい店舗づくりによる安心して利用できるサービスの提供	全店舗(計) 1日平均利用者数630人	615人 ----- 24.4%	予定していたキャンペーン・イベント延期の影響もあり、客数確保に苦戦しました。ポイントセール等の販促強化による来店客数の確保に取り組みます。
KK2 基本方針 (2)-③	【葬祭】 JA葬祭を安心して選んでいただける情報の提供	新規ルミエール会員 120人増加	36人 ----- 25.0%	多様化する葬儀形態へのニーズに対し、安心して選んでいただけるように事前相談の充実を図るとともに、ホームページを活用した情報提供を行いました。今後は、ポスティングや訪問による会員推進や認知度アップに努めます。
KK3 基本方針 (2)-③	【自動車】 組合員・利用者に信頼されるサービスの提供	新規車検実施台数 215台	54台 ----- 25.0%	新規車検台数は、職員利用や紹介案件による推進成果もあって計画通りに進んでいます。引き続き利用度向上を図る推進を行っていきます。コロナ禍の影響もあり、(株)ジェイエイ越智今治単独の展示会は中止となりましたが、さいさいきて屋周年祭やアウトドアイベントにて新車展示会を行いました。商品知識向上のため、マイカーリースの合同勉強会を行いました。今後も業界の動向を注視し、様々な研修に取り組みます。
KK4 基本方針 (2)-③	【LPガス】 無線通信による集中監視システムを構築し、安全で安心な保安サービスの提供	ふれあい訪問活動実施戸数 年間500戸	141戸 ----- 25.0%	周知文書の配布にあわせて、ふれあい訪問を実施しました。今後も保安点検実施時にふれあい訪問を実施します。

KK部門 達成度	24.9% / 最大 25%
-------------	-------------------

第1四半期の達成度は最大25%となります。